

平成30年10月15日

報道関係者各位

公益社団法人マナーキッズ®プロジェクト
理事長 田中日出男

常設のマナーキッズ講師養成講習会開催の件

日本の子供が危ないと言われております。子供の運動不足は深刻で、転んだ時にサッと手がでないため「顔面制動」（転んで地面に顔から突っ込むこと）を起こし、ケガをする子供が増えております。理由は、「体幹」が鍛えられていないからです。子供の姿勢が悪く、姿勢の悪さは、健康、脳に影響します。

2020 東京オリンピック・パラリンピック開催まで、2年を切りましたが、いろんなスポーツ団体において、選手及びコーチによる不祥事が多発するという誠に憂慮すべき事態が発生しております。スポーツ界に勝利至上主義がはびこっているのも一因ではないかと思えます。やはり、幼少期から、フェアプレー・スポーツマンシップの精神、そして美しい姿勢と体幹遊びを体得する必要があるのではないかと思えます。

公益社団法人マナーキッズプロジェクトは、幼稚園・保育園園児、小学校児童が、スポーツを通じて、日本の伝統的な礼法を体験し、美しい姿勢、挨拶の仕方等を体得する活動を行っており、既に47都道府及び台湾において、350,000人を超える園児、児童が参加しております。2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けて、「おもてなしの心を世界へ」国民運動協議会を設立しました。また、レガシー共創協議会プロジェクト「ヘルス&マナーコミュニティ」活動（市区町村あげてマナーキッズスポーツ教室、マナーキッズ体幹遊び教室及び「マナーキッズ」調べを実施し、挨拶運動、体力増強運動などを推進）として実施することに伴い、参加者を飛躍的に増やすべく、子供向け美しい姿勢、お辞儀・挨拶の仕方の指導、マナーキッズ体幹遊び、フェアプレー・スポーツマンシップの精神の伝授等を指導するマナーキッズ講師Ⅱ養成講習会を全国各地で開催しております。

橋本総業ホールディングス株式会社のご支援、ご協力により、東京都江東区東雲の橋本総業東京配送センターにおいて、常設のマナーキッズショートテニス教室を毎週日曜日に開催しておりますが、その際に常設のマナーキッズ講師養成講習会を頻繁に実施するものです。

常設のマナーキッズ講師養成講習会として、第36回マナーキッズ講師養成講習会は、平成30年11月11日（日）に別紙の通り開催し、引き続いて、第37回は、平成30年11月18日（日）、第38回は平成30年11月25日（日）、第39回は平成30年12月2日（日）、第40回は平成30年12月9日（日）と年内に5回開催します。

各スポーツ団体指導者、教諭、保育士、スポーツ推進委委員等に参画を呼びかけることにより、一人でも多くの園児、児童が美しい姿勢、挨拶、体幹遊びを体験、フェアプレー・スポーツマンシップの精神を体得して欲しいと考えております。

何卒宜しくご高配の程お願い申し上げます。

以上